



小 / 算数 / 4年 / 数と計算 /

わり算 / 理解シート

商の一の位くらいに0が立つとき、筆算はかんたんになるの

**ポイント**▶ 「わる数はあまりより大きい」このことを利用すると、筆算がかんたんになります。



8855 ÷ 49の筆算を試みよう。

$$\begin{array}{r}
 \text{ア} \qquad \qquad \qquad 180 \\
 49 \overline{) 8855} \\
 \underline{49} \phantom{0} \\
 395 \\
 \underline{392} \\
 35 \\
 \underline{0} \phantom{0} \\
 35
 \end{array}$$

} はぶく

$$\begin{array}{r}
 \text{①} \qquad \qquad \qquad 180 \\
 49 \overline{) 8855} \\
 \underline{49} \phantom{0} \\
 395 \\
 \underline{392} \\
 35
 \end{array}$$

- 一の位は、わる数の方が大きいので、0が立ちます。一の位に0を立て、 $49 \times 0 = 0$ 、0を35の下に0をかく。35から0をひくと35。

- 「0」は何もないことだから、 $35 - 0$ は必ずかなら35になる。この場合は「0」をはぶいてもよい。35は49より小さいから、一の位に0を立て、35がそのまま、あまりになる。
- 答え 180あまり35

